

2023年08月13日

「縛られた者はだれか」

エルサレムで捕らえられたパウロは、自分の安全のために弁護するのではなく、ただ福音だけを弁護しました。自分の安全には全く関心がなく、その機会さえも再び福音を伝えるために用いました。使徒パウロは、まるで触れれば福音が出てくるような、主の恵みに満ちあふれた人でした。私はどうでしょうか。パウロのように、私にとっても福音は人生を燃やすほどに貴重でしょうか。

福音を弁護するパウロの大胆さを見て下さい。パウロのこのような姿を見た人々は、パウロは狂ってしまったのだと思いました。しかし、パウロの立場から見ると、実際に縛られているのは、自分ではなく彼らでした。パウロは囚人の身で尋問されている状況でも、大胆に「私が願うことは、あなたばかりではなく、きょう私の話を聞いている人が皆、この鎖は別として、私のようになったださる事です」(使徒 26:29)と宣言したりもしました。

私たちが高い立場にしようが、成功した立場にしようが、あるいは低い立場にしようが、みじめな立場にしようが、大胆に神の国を伝えるならば、神がそれを通して働かれます。今の苦しい状況のために、主を伝えることをためらってはいけません。

主は低い者を通して、苦しみを受けたしもべを通して働かれ、救いを成し遂げられます。どんな立場にしようとも、主を伝える者、堂々とした神の人として歩んでください。

リビングライフ・コラムより

週報

§ 今年の教会テーマ 「恵みあふれる教会」

§ 今年の主題聖句

「私たちはみな、この方の満ち満ちた豊かさの中から、恵みの上にさらに恵みを受けた。」ヨハネ1章16節

〒513-0035 鈴鹿市矢橋町 471-2
宗教法人 日本ネクスト・タウンズ・クルセード
鈴鹿キリスト福音教会
059-383-5145(教会)

今週の礼拝メッセージ 輝子伝道師
タイトル 「 信仰の目で、主の救いを見る」
聖書箇所 第Ⅱ歴代誌 20:14～23

毎日の信仰告白

「恐れるな、喜べ。もっと喜べ、
今最高に喜べ、感謝せよ、主にあって
主イエス様を信じる私に、今日も良いことがあります
主イエス様を信じる私に、今日も美しいことが始まります
神は善にして善を行なわれます
マイナスはプラスに 不可能は可能に
全てあい働いて益とされます
わたしは恐れ退いて滅びる者ではありません
信じていのちを保つ者です
私と私の家族はみな救われます。ハレルヤ」

①信仰によって、戦わない

- ・ 恐れない、おののかない(気落ちしない)
霊的戦いの主役は誰か？
- ・ 賛美隊を前に置く信仰者

②信仰によって、勝利者として賛美する

- ・ 大声を張り上げて賛美した
「主に感謝せよ。その恵みはとこしえまで。」
- ・ まだ見ていない時に、すでに見ているかのように
- ・ 福音の原則
- ・ 証し

【メモ】